

地元企業×地元大学生の交流会 「Cross Meeting」を開催します ～「働く」の「？」を「！」に～



横浜市を代表する金沢臨海部産業団地で働く地元企業の方と、区内の関東学院大学、横浜市立大学の学生との交流会を開催します。

就職活動を控える学生と企業とが直接交流することで、学生が抱える働くことへの不安や疑問を解消するとともに、相互理解の促進を図ります。

【経緯】

金沢区では、平成 25 年度から区内 2 大学と連携して、地元企業の「魅力」を取材し、学生、地域へ発信しています。その後、平成 27 年度から、これまで区の取組に協力していただいた企業の方々と、2 大学の学生との交流の場を設けています。

昨年度からは、地元企業をより身近に感じるために、関東学院大学の新井信一（人間共生学部教授）ゼミ生と横浜市立大学の吉永崇史（国際総合科学群准教授）ゼミ生が交流会の企画・運営を行っています。それぞれのゼミのテーマである、課題解決を通したビジネス研究や経営組織論研究の一環として、地元企業と大学生の相互理解促進の場づくりに取り組んでいます。



開催概要

【日時】 平成 29 年 12 月 5 日（火） 18 時 00 分～20 時 30 分

【場所】 関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス 2 号館 2 階第 4 会議室
（横浜市金沢区六浦東 1-50-1）

【参加者】 企業：金沢区工業団体連絡会加盟企業 6 社（12 名）

（参加企業：海洋電子工業(株)、(株)シラド化学、(株)武居商店、
(株)パイオニア企画、藤森工業(株)、(株)ヨコハマ機工）

学生：関東学院大学、横浜市立大学に在籍する学生 20 名程度

【内容】 ①参加企業による企業紹介

②企業と学生によるグループディスカッション

（ワールドカフェ形式で「働くこと」をテーマに、働く価値観や中小企業のやりがいなどを、企業と学生が一緒に考え、交流します。）

※ワールドカフェとは…「カフェにいたときの気軽な雰囲気」で「会議のような真剣な討議」を可能にするために設計された話し合いの方法。組み合わせを替えながら少人数でテーブルを囲み、楽しく真面目に議論を積み重ねていくうちに、擬似的に「全員と話している」気分になれるよう設計されています。



6 月の Cross Meeting の様子

報道機関の方へ・・・

取材をご希望の方は 12 月 4 日（月）までに金沢区区政推進課までご連絡ください。

裏面あり

※ キャンパスタウン金沢とは

学校法人関東学院、公立大学法人横浜市立大学と金沢区役所は、平成20年11月に協定を締結し、大学の専門的な知識、学生の行動力や斬新で柔軟な発想を生かし、「学生街としての賑わい」「学生が活躍する街」の創出など「**キャンパスタウン金沢(大学のあるまちづくり)**」を進めています。例えば「学生から見た 金沢区地元企業の魅力(いいとこ)発信プロジェクト」では、学生ならではの目線で地元企業の魅力を発信する冊子を制作するなど、学生の目線を生かし、地元企業の魅力(いいとこ)を発信しています。



※ これまでの Cross Meeting 参加者

日時	平成 28 年 2 月 9 日	平成 28 年 6 月 30 日	平成 28 年 10 月 22 日	平成 28 年 12 月 7 日	平成 29 年 6 月 27 日
会場	横浜市大	横浜市大	産業振興センター	関東学院大	横浜市大
学生数	33 名	19 名	12 名	17 名	18 名
企業数	5 社 5 名	9 社 15 名	5 名	6 社 12 名	6 社 11 名

お問合せ先	
◆本イベントについて	金沢区区政推進課長 伊倉 久美子 Tel 045-788-7720
◆各大学の取組について	関東学院大学 広報課係長 鈴木 敦 Tel 045-786-7049
	横浜市立大学 学生・キャリア支援課長 上野 修 Tel 045-787-2090